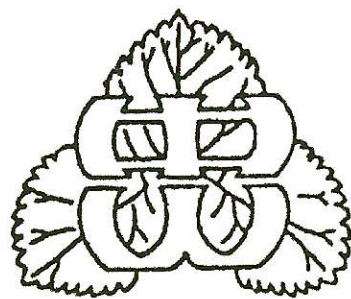


令和 8 年 度

第 1 学 年

教科年間指導計画



八王子市立中山中学校

令和8年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	聞くということ	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すずんで文章を読んで、理解したことに基づいて自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
	【話す聞く】 お気に入りの一品を紹介する	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	すずんで日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理して伝える内容を検討し、学習課題にそって伝え合おうとしている。
	桜蝶	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	粘り強く二つの文章を読み比べ、場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって、考えたことを伝え合おうとしている。
5月	文法の小窓1 言葉の単位 文法(解説)1 言葉の単位	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		積極的に言葉の単位について理解するとともに、見通しをもってその役割を考えようとしている。
	自分の脳を知っていますか	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	粘り強く文章の要旨を把握し、学習課題にそって筆者の考えをまとめようとしている。
	【書く】 資料をもとに紹介文を書く	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	すずんで段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考え、学習課題にそって紹介文を書こうとしている。
6月	漢字の広場1 漢字の部首	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を活かして文や文章の中で使おうとしている。
	言葉の小窓1 日本語の音声 言葉(解説)1 日本語の音声	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。		積極的に音声の働きや仕組みを理解し、学習の見通しをもって日本語の音の特徴について理解を深めようとしている。
	【話す聞く】 構成を考えて話す	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	粘り強く相手の反応を踏まえながら表現を工夫するとともに、学習課題にそって伝えたいことを話そうとしている。
7月	ベンチ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すずんで読書が考えを広げることに関与することを理解し、学習の見通しをもって考えたことを提案しようとしている。
	全ては編集されている/ 写真で「事実」を表現する	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	すずんで情報の扱い方についての理解を深め、学習課題にそって目的に応じて適切に情報を読み取り、伝えたい情報を明確に表現しようとしている。
	漢字の広場2 画数と活字の字体	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を書くとともに、今までの学習を活かして文や文章の中で使おうとしている。
【書く】 材料を整理して案内文を書く	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	

令和8年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月	持続可能な未来を創るために 一人の暮らし方を考える/ 「エシカル」に生きよう	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	粘り強く自分の考えを確かなものにするともに、今までの学習を活かして本や資料をもとに考えを深めようとしている。
	森には魔法つかいがある	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	粘り強く文章の論理の展開や表現の工夫について考え、学習課題にそって文章を読んで考えたことをまとめようとしている。
	文法の小窓2 文の成分 文法(解説)2 文の成分	文の成分の順序や照応など文の構成について理解を深めている。		すすんで文の構成に興味・関心を抱き、文の成分の種類と働きを理解しよう、積極的に文の構成について理解を深めようとしている。
10月	【書く】 根拠を明確にして意見文を書く	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	すすんで根拠が明確な文章になるように工夫し、学習課題にそって自分の考えたことを書こうとしている。
	広告の情報を考える	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して、内容を解釈している。	積極的に関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。
	昔話と古典	古典には様々な種類の作品があることを知っている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで昔話に関する知識を手がかりに本文を読み、学習課題にそって、新しく知ったことについて話し合いの場で発言しようとしている。
	物語の始まり	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	積極的に古典の世界に親しむとともに、学習の見通しをもって作品について考えたことを記録しようとしている。
	故事成語	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで音読に必要な訓読の仕方を知り、学習の見通しをもって文章を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
11月	蜘蛛の糸	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで読書が考えを広げることに役立つことを理解し、今までの学習を活かして考えたことを伝えようとしている。
	河童と蛙	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	すすんで表現の技法を理解するとともに、学習課題にそって、詩を読んで考えたことを伝えようとしている。
	オツベルと象	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	粘り強く場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習課題にそって、作品を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
	【書く】 随筆を書く	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
12月	言葉の小窓2 日本語の文字 言葉(解説)2 日本語の文字	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を活かして文や文章の中で使おうとしている。
	子どもの権利	事象や行為を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。

令和8年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12月	【話す聞く】 調べた内容を聞く	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	積極的に共通点や相違点を踏まえて考えをまとめ、学習の見通しをもって、報告を聞いて質問しようとしている。
	漢字の広場3 漢字の音と訓	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を活かして文や文章の中で使おうとしている。
1月	言葉がつながる世界遺産/ 地域から世界へ ——ものづくりで未来を変える——	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。	粘り強く理解したことに基づいて考えを確かなものにし、文章を読んで考えたことを記録しようとしている。
	【書く】 報告文を整える	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめるとともに、学習課題にそって、文章を推敲しようとしている。
2月	文法の小窓3 単語のいろいろ 文法(解説)3 単語のいろいろ	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめるとともに、学習課題にそって、文章を推敲しようとしている。		すすんで単語の類別について理解を深め、今までの学習を活かして言葉に分けて考えることの大切さを理解しようとしている。
	発言を結びつけて話し合う	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。	すすんで互いの発言を結びつけて考えをまとめ、学習の見通しをもってそれぞれの立場から考えを伝えようとしている。
	漫画で「物語」を表現する	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	積極的に関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。
	熟語の構成	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
3月	四季の詩	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	すすんで描写をもとに捉えるとともに、今までの学習を活かして詩を創作しようとしている。
	少年の日の思い出	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。	粘り強く場面ごとのできごとや語り手などについて捉えるとともに、見通しをもって小説を読んで考えたことを伝えようとしている。
	言葉の小窓3 方言と共通語 言葉(解説)3 方言と共通語	共通語と方言の果たす役割について理解している。		すすんで共通語と方言について調べ、学習の見通しをもって共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。

令和8年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4～6月 (書写)	一 楷書で書こう 1 筆使い-基本点画- ・基本点画の種類 小学校で学習した楷書の基本点画の筆使いを理解して、確認することができる。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方、字形の整え方を的確に捉えている。	基本点画の筆使いや組み立て方が、漢字のどの部分にあてはまるか判断している。	基本点画を把握し、その解決に向けて、意欲的に取り組もうとしている。
	二 楷書で書こう 2 筆使いと字形「天地」 小学校で学習した楷書の基本点画の筆使いと字形を理解して書くことができる。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方、字形の整え方を的確に捉えている。 基本点画の筆使いや文字の組み立て方を理解して、字形を整えて書いている。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方が、漢字のどの部分にあてはまるか判断している。	基本点画を把握し、課題の解決に向け意欲的に取り組もうとしている。
	一 楷書で書こう 3 学習を活かして書く-字順、筆順- 字形の整え方と筆順の原則を理解して書くことができる。	字形の整え方、筆順の原則を理解し、他の文字の筆順も的確に捉えている。 毛筆で学習したことを硬筆にも活かして書いている。	字形の整え方、筆順の原則の重要性を確認し、把握している。	字形の整え方、筆順の重要性を考えて、意欲的に取り組もうとしている。
7～9月 (書写)	二 楷書と仮名を調和させて書こう 1 楷書に調和する仮名「いろは歌」 楷書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書くことができる。 「いろは歌」や五十音表について理解することができる。	楷書に調和する仮名の筆使いを理解し、字形を整えて書くことを把握している。 楷書に調和する仮名の書き方を習得して、字形を整えて書いている。	楷書に調和する仮名の筆使い、字形の特徴について、適切に判断している。	自己の課題を設定し、その解決に向けて、意欲的に取り組もうとしている。
	二 楷書と仮名を調和させて書こう 2 学習を活かして書く-配列-『竹取物語』 漢字と仮名の大きさや行の中心を理解して書くことができる。	漢字と仮名の大きさや行の中心を理解し、調和よく書くことを把握している。 漢字と仮名の大きさや行の中心を理解して、字形を整えて書いている。	漢字と仮名の大きさや行の中心について、適切に捉えている。	漢字と仮名の大きさや行の中心に気を付けて、意欲的に書こうとしている。
	二 楷書と仮名を調和させて書こう 3 学校生活に活かして書く ・校庭の植物の観察をレポートにまとめる ・お薦めの本の帯やポップを作る ・ポスターを書く(ポスターセッション用) さまざまな形式の基本的な書き方と、文字の大きさや配列を理解して、さまざまな形式に合わせて書くことができる。伝える相手や目的を明確にして、配列や用具を工夫して書くことができる。	さまざまな形式の書き方を理解し、調和よく書くための方法を把握している。 さまざまな形式の書き方を理解し、字形を整えて書いている。 伝える相手や目的を明確にして、配列や用具を把握し、調和よく書くことを理解している。 さまざまな書式に従って、配列や用具を理解して、字形を整えて書いている。	さまざまな形式の書き方を考え、調和よく書くための自己の課題を見つけて、解決方法を考えている。 さまざまな用紙の形や書式を考えて、配列や用具を適切に捉えている。	自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。 日常生活の中で書かれる身近な書式について、形式を整えて書こうとしている。
10月～3月 (書写)	二 行書で書いてみよう 1 行書学習のはじめに 残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を理解できる。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体をよく理解している。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を的確に捉えている。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を意欲的に知ろうとしている。
	三 行書で書いてみよう 2 楷書と行書の違い「和」 楷書と行書の違いから、行書の点画の特徴などを理解できる。	楷書と行書の違いから、行書の点画の特徴をよく理解している。	楷書と行書の特徴の違いから、行書の点画の特徴を的確に捉えている。	楷書と行書の違いを理解し、行書の特徴について知ろうとしている。
	三 行書で書いてみよう 3 行書の筆使い「大」 行書の筆使いを理解して書くことができる。	行書の特徴を知り、行書の筆使いについてよく理解している。 行書の筆使いを理解して書いている。	行書の筆使いについて、自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	行書の特徴や筆使いについて意欲的に知ろうとしている。
	三 行書で書いてみよう 4 点画の連続と変化1「大洋」 点画の連続と形の変化を理解して書くことができる。	点画の連続と形の変化の筆使いを的確に捉えている。 点画の連続と形の変化の筆使いを理解して、字形を整えて書いている。	点画の連続と形の変化から自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
	三 行書で書いてみよう 5 点画の連続と変化2「栄光」 点画の連続と形の変化を理解して書くことができる。	点や横画からの連続の筆使いを的確に捉えている。 点や横画からの連続の筆使いを理解して、字形を整えて書いている。	点や横画からの連続の筆使いから自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
	三 行書で書いてみよう 6 点画の連続と省略「平和」 点画の連続と省略を理解して書くことができる。	点画の連続と省略を的確に捉えている。 点画の連続と省略を理解して、字形を整えて書いている。	点画の連続と省略の筆使いから自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
	三 行書で書いてみよう 7 学習を活かして書く-行書の特徴- これまでに学習してきた行書の特徴を理解して硬筆で書くことができる。	これまでに学習してきた行書の特徴を把握し、硬筆で字形を整えて書くことを理解している。 これまでに学習してきた行書の特徴を理解し、硬筆で字形を整えて書いている。	これまでに学習してきた行書の特徴から自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	これまでに学習してきた行書の特徴を確かめて、硬筆で意欲的に取り組もうとしている。
12・1月 (書写)	書き初めを書く	筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して、調和よく書くことを把握している。楷書と仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。 行書の特徴や配列についてよく理解している。行書の特徴や行の中心を理解して、字形を整えて配列よく書いている。	紙面に対する楷書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。 行書の特徴や配列について理解し、調和のさせ方を的確に捉えている。	自己の課題解決に向けて、積極的に取り組もうとしている。 自己の課題解決に向けて、意欲的に取り組もうとしている。

令和8年度 第1学年 社会科 年間指導計画・評価規準

備考	指導内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	【地理】 世界の姿		世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などを理解し、その知識を身に付けている。	世界の地域構成を、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などをもとに多面的・多角的に考察している。	世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	日本の位置		我が国の国土の位置、世界各地との時差、療育の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	【地理】 世界各地の人々の生活と環境		人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。	世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	【地理】 世界の諸地域	1 アジア州 8時間	アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理することができる。	第1節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、アジア州の地域的特色、急速な経済発展や人口増加による課題などについて主体的に追究、整理しようとしている。
		2 ヨーロッパ州 6時間	ヨーロッパ州の自然環境や社会環境に着目して、ヨーロッパ州の地域的特色を整理することができる。	第2節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、ヨーロッパ州の地域的特色やモノカルチャー経済からの脱却、アフリカ州の国々の発展や支援の在り方などについて主体的に追究、整理しようとしている。
		3 アフリカ州 5時間	アフリカ州の自然環境や社会環境に着目して、アフリカ州の地域的特色を整理することができる。	第3節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、ヨーロッパ州の地域的特色やEUの発展や統合の問題などについて主体的に追究、整理しようとしている。
		4 北アメリカ州 6時間	北アメリカ州の自然環境や社会環境に着目して、北アメリカ州の地域的特色を整理することができる。	第4節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、北アメリカ州の地域的特色や持続可能な社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。
		5 南アメリカ州 5時間	南アメリカ州の自然環境や社会環境に着目して、南アメリカ州の地域的特色を整理することができる。	第5節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、南アメリカ州の地域的特色や持続可能な社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。
		6 オセアニア州 4時間	オセアニア州の自然環境や社会環境に着目して、南アメリカ州の地域的特色を整理することができる。	第6節の問いを、単元の学習の成果を活かして、多面的・多角的に考察し、表現することができる。	単元の学習を振り返り、アジアとの結びつきを強めた多文化社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。

備考	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	【歴史】 歴史の移り変わりを考えよう 2時間	年代の表し方や時代区分	資料(絵)から歴史に関わる情報を適切に読み取ったり、年表などにまとめている。	歴史を大きく変えた人物や出来事などを適切に取り上げ、時代区分との関わりについて考察し、表現している。
	【歴史】 原始・古代の日本と世界	人類の出現と文明のおこり 7時間	世界の古代文明や宗教のおこり、その時期の日本列島における人々の生活の変化などについて理解している。国家が形成されていったあらしについて理解している。	世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における人々の生活の変化などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。
		日本の成り立ちと倭の王権 5時間	渡来人が伝えたさまざまな技術について、土器を高温で焼く技術が伝わり、これまでよりも丈夫な須臾器が生産されるようになったことなど、具体的なことがらを理解している。	人々の暮らしが、旧石器時代と縄文時代とでどのように変化したか関心を高め、意欲的に追究しようとしている。
		大帝国の出現と律令国家の形成 6時間	天皇・貴族の政治の展開について、様々な資料を活用して、そのあらしをとらえている。法隆寺や正倉院の宝物、仮名文字など代表的な事例について様々な資料を活用して、古代の文化の特色をとらえている。	天皇・貴族の政治が展開され、国際的な要素をもった文化が後に国風化したことに関心をもち、意欲的に追究しようとする。
		貴族社会の発展 7時間	国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治が展開されたことを理解している。	天皇・貴族の政治が展開され、国際的な要素をもった文化が後に国風化したことに関心をもち、意欲的に追究しようとしている。
	【歴史】 中世の日本と世界	世界の動きと武家政治の始まり 6時間	鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化などに関する様々な資料を活用している。	モンゴルの襲来や日明貿易、琉球の国際的役割など、東アジア世界とのつながりに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。
		ゆれ動く武家政治と社会 8時間	鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化などに関する様々な資料を活用している。	東アジア世界とのつながりに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。
		結びつく世界との出会い 4時間	ヨーロッパ社会におけるルネサンスや宗教改革、新航路開拓等の出来事を理解し、その知識を身に付けている。	ヨーロッパ社会におけるルネサンスや宗教改革、新航路開拓等の出来事に関心を高めるとともに、日本の社会への影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。

令和8年度 第1学年 数学 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月	正の数・負の数 正の数・負の数 正の数・負の数 数の計算 正の数・負の数 数の利用	簡単な正の数・負の数の加法、減法の計算をすることができる。 加法と減法の混じった式を計算することができる。 簡単な正の数・負の数の乗法、除法の計算をすることができる。 逆数や乗法の交換・結合法則を使って、乗除の混じった式の計算をすることができる。 指数を含む式や四則を含む式の計算ができる。 数の拡張にもなり四則計算の可能性を判断することができる。	0より小さい数まで数の範囲を拡張することができる。 反対の性質をもつ量や基準を決めたときの量を、正の数・負の数を使って考えることができる。 減法を加法に直したり、計算法則を用いたりして、加法と減法の混じった式を手際よく計算する方法を考えることができる。 正の数・負の数の乗法、除法の計算の仕方を考えることができる。 乗法と除法を統一的にみることができる。 四則を含む計算の順序を考えることができる。	身のまわりの数から、0より小さい数があることに関心をもっている。 正の数・負の数の加法、減法、乗法、除法に取り組もうとしている。 加法と減法の混じった式が加法だけの式に直せることに関心をもち、計算法則を用いて計算しようとしている。 わる数の逆数をかけて除法を乗法になおすことや、交換・結合法則を使った乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 指数を含む計算や、四則を含む式の計算に取り組もうとしている。
6月 7月	文字の式 文字を使った式 文字式の計算	文字式を書くときの約束に従って、数量を文字を使って表すことができる。 文字に数を代入して、式の値を求めることができる。 一次式の加減や乗除の計算をすることができる。 数量の関係を、等式や不等式に表すことができる。	文字を使って、いろいろな数量を式に表すことを考えることができる。 文字式がどのような数量を表しているのかを考えることができる。 一次式の加法や減法、乗法、除法の計算の仕方を考えることができる。 数量の関係を等式や不等式に表すことや式が表す数量の関係を読みとることができる。	文字式を書くときの約束に従って、数量を文字式で表したり、文字式から数量を読み取ったりしようとしている。 文字に数を代入して、式の値を求めようとしている。 一次式の加法や減法、乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 数量の関係を等式や不等式に表そうとしている。
8月 9月	方程式 方程式の利用	ある数が方程式の解であるかどうか確かめることができ、等式の性質を使って簡単な方程式を解くことができる。 移項して方程式を解くことができる。いろいろな方程式や簡単な比例式を解くことができる。	等式の性質をどのように使えば、方程式が解けるかを考えたりすることができる。 方程式や比例式を利用して問題を解決し、その過程を振り返って考えることができる。	等式の性質を使って、簡単な方程式を解こうとしている。 いろいろな方程式や簡単な比例式を解こうとしている。 方程式や比例式を利用して、問題を解決しようとしている。
10月 11月	変化と対応 関数 比例 反比例 比例、反比例の利用	伴って変わる数量の関係を表やグラフに表すことができる。 比例や反比例の関係を式に表すことができる。 座標平面上に表された点の位置を読み取ったりすることができる。 比例や反比例のグラフをかいたり、グラフから比例や反比例の式を求めたりすることができる。 身のまわりの事象を比例、反比例の考え方をういて表現したり、処理したりすることができる。	事象の中から、伴って変わる数量を見いだすことができる。 2つの数量関係に着目し、変化や対応から比例や反比例の関係をみいだすことができる。 比例や反比例のグラフの特徴を見いだすことができる。 身のまわりの事象を、比例、反比例の見方や考え方を通して考え、問題の解決に利用することができる。	いろいろな事象の中から、ともなって変わる数量を見つけようしたり、表やグラフを使って変化のようすを調べたりしている。 xの変域を負の数にまで広げた比例のグラフを書こうしたり、書いたグラフをもとにして、その特徴を調べたりしようとしている。 反比例のグラフをかこうしたり、その特徴を調べたりしようとしている。 身のまわりのことがらを比例や反比例の関係をj利用して解決しようとしている。
11月 12月	平面図形 直線と図形 移動と作図 円とおうぎ形	垂直、平行な2直線や、辺の長さや角の大きさが決まっている三角形を書くことができる。 平行移動、回転移動、対称移動した図を書くことができる。 垂直二等分線、角の二等分線、垂線、円の接線の作図ができる。 おうぎ形の弧の長さや面積、中心角を求めることができる。	身のまわりにある図形を、直線や角、多角形などとみることができる。 平行移動、回転移動、対称移動の基本的な性質を、操作などを通して見いだすことができる。 中心角と弧の長さ・面積との関係を考えたりすることができ、おうぎ形の弧の長さ、面積の公式を円全体との比較から考えることができる。	平行移動、回転移動、対称移動に関心を持ち、ある図形を移動させた図をかこうとしている。 定規とコンパスだけを使って、垂直二等分線、角の二等分線、垂線を作図しようとしている。 おうぎ形の弧の長さや面積の公式を導こうしたり、弧の長さや面積を求めたりしようとしている。
1月 2月	空間図形 立体と空間図形 立体の体積と表面積	立体の見取図や展開図を書くことができる。 立体を投影図に表したり、投影図で表された立体の名称を答えたりすることができる。 立体の表面積や体積を求めることができる。 球の表面積と体積を求めることができる。	立体を見取図や展開図で表し、それを基にしているいろいろな立体の特徴を考えることができる。 空間におけるいろいろな位置関係を考えることができる。 立体がどのように線分や平面図形を動かしてできる立体とみることができるか考えることができる。 柱体の体積と比較して、錐体の体積の求め方を考えることができる。 実験結果をもとにして、球の体積の求め方を考えることができる。	身近な立体を観察・操作・分類整理しようとしている。 空間における平面や直線の位置関係を明らかにしようとしている。 立体の表面積や体積を求めようとしている。 球の表面積や体積の求め方を、模型を用いたり、実験などをしたりして、調べようとしている。
2月 3月	データの活用 ヒストグラムと相対度数	問題を解決するため、度数分布表や累積度数分布表、ヒストグラム、相対度数などを用いて、資料を整理することができる。 問題を解決するため、代表値などを求めることができる。 課題を解決するために、ヒストグラムや代表値、などを用いて、整理することができる。	問題を解決するため、度数分布表や累積度数分布表、ヒストグラム、相対度数などを用いて、資料の傾向を読み取り、説明することができる。 問題を解決するため、代表値などを用いて、資料の傾向をとらえ説明することができる。 資料を整理して傾向をとらえ、ヒストグラムや代表値などを用いて、説明することができる。	度数分布表や累積度数分布表、ヒストグラム、相対度数などに関心をもち、資料の傾向を読み取り、説明しようとしている。 代表値などに関心をもち、それらを用いて資料の傾向をとらえ説明しようとしている。 身のまわりから課題を見つけ、それを解決するために必要な資料を収集・整理して、資料の傾向をとらえようとしている。

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4月	生物の特徴と なかま	いろいろな生物とそ の共通点	<ul style="list-style-type: none"> ・分解した花のつくりを、各部分に分けて順番にテープで貼り、特徴を記録している。 ・被子植物の花の基本的なつくりを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきた植物の特徴をふり返り、植物の分類について、探究しようとしている。 	
5月		植物の特徴と分類 植物のつくり 植物の分類	<ul style="list-style-type: none"> ・受粉後、花では胚珠が種子に（子房が果実になることを理解している。 ・被子植物と裸子植物の特徴の共通点と相違点を理解している。 ・葉や根のようすを観察し、結果を表などにまとめて記録している。 ・単子葉類と双子葉類の特徴の違いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・果実や種子のでき方を、花のつくりと関連付けて、考察している。 ・マツの花のつくりの特徴を見だし、被子植物との共通点と相違点を、見だししている。 ・学習した、植物のなかまごとの特徴の違いを手掛かりに、種類のわからない植物を観察し、その分類を、推論している。 ・動物の体のつくりと生活について、自分の考えを表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の体のつくりと生活について興味をもち、進んで体のつくりと生活の関係を調べようとしている。
6月		動物の特徴と分類 動物の体のつくり 動物の分類	<ul style="list-style-type: none"> ・種子をつくらない植物にはシダ植物やコケ植物があり、胞子でふえることを理解している。 ・身近な動物について、体のつくりや生活のようすなどについて調べ、適切に記録している。 ・動物が背骨の有無によって脊椎動物と無脊椎動物に分けられることを、理解している。 ・脊椎動物を特徴にもとづいて、5つのなかまに分類できることを理解している。 ・無脊椎動物には、節足動物や軟体動物などさまざまななかまがいることや、節足動物や軟体動物のおもな特徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の体のつくりと生活について、自分の考えを表現している。 ・体のつくりの特徴がその動物の生活のしかたと深い関係があることを、草食動物と肉食動物の例などから見だししている。 ・脊椎動物の分類について、分類の観点をあげている。 ・昆虫類や甲殻類の形態的特徴をもとに、節足動物に共通する特徴を見だししている。 ・学習した、動物のなかまごとの特徴を手掛かりに、未知の動物がどのなかまに分類できるかを推測している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきた脊椎動物と無脊椎動物の特徴をふり返り、動物の分類について、探究しようとしている。

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7月 9月 10月	身のまわりの物質 身のまわりの物質 いろいろな物質とその性質 物質の区別 水溶液の性質 物質のとけ方 濃さの表し方 溶質のとり出し方 物質のすがたとその変化 状態変化と温度 混合物の分け方	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスバーナーを正しく安全に使用し、白い粉末状の物質を区別する実験を見通しをもちながら、正しく安全に行っている。 ・有機物と無機物の違い、金属と非金属の違い、質量の定義について理解している。 ・密度の定義について理解し、てんびんやメスシリンダーを用いて物質の質量や体積を測定することで、実際に密度を求めている。 ・実験レポートを作成している。 ・気体の捕集法について、酸素や二酸化炭素、アンモニア、水素、窒素の性質について理解している。 ・水溶液の性質、および、溶質、溶媒について理解し、溶質を水に溶かしたとき、全体の質量は変わらないことを実験方法とともに理解している。 ・質量パーセント濃度の定義と求め方、一定量の水に溶ける物質の量は、何によって変わるか理解している。 ・水溶液から溶けている物質を取り出す実験の技能や、観察の記録方法を身に付けている。 ・飽和水溶液、溶解度、再結晶の意味、純物質と混合物の違いについて理解している。 ・状態変化では、物質そのものは変化しないことについて理解している。 ・沸点の測定の実験を、正しく安全に行っている。 ・融点と沸点について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見た目の似ている物体について、それぞれを物質として区別する方法を考え、説明している。 ・白い粉末状の物質を区別するための適切な方法を計画している。 ・ある物質が液体に浮くか沈むかを、密度から判断し、説明している。 ・実験結果から、異なる方法で発生させた気体の性質が、同じ性質か異なる性質かを判断している。 ・アンモニアの噴水実験の結果や原理を、アンモニアの性質と関連付けて説明している。 ・未知の気体を調べる実験を正しく安全に行っている。実験結果からその気体の正体を判断している。 ・水に物質が溶けている様子を粒子のモデルで考えている。 ・溶解度曲線より、水溶液に溶けている物質の析出方法を見きわめている。 ・習得した知識・技能を活用して、混合物から純物質を取り出す方法を見きわめている。 ・身のまわりの物質の状態変化について問題を見だし、水と比較しながら、共通点と相違点を表現している。 ・状態変化では、体積は変化するが質量は変化しないことを、粒子のモデルを用いて表現し、説明している。 ・エタノールを加熱したときの温度変化をグラフで表し、関係を見いだしている。 ・水とエタノールの混合物の温度変化のグラフより、エタノールの多い液体を取り出す方法を計画している。 ・蒸留によって得られた液体のおもな成分を判断している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・白い粉末状の物質を区別するという課題の解決に向けて、他者との対話を通して、自らの学習を調整しようとしている。 ・習得した知識・技能を活用して、未知の気体を区別する実験を計画し、課題を解決しようとしている。 ・一定量の水に溶ける物質の量は何に関係するのか、対話を通して、探究の見通しをもとうとしている。 ・状態変化を適切にモデル化するために、他者の考えを取り入れながら、自分の考えをまとめようとしている。 ・蒸留の原理が社会でも広く活用されていることに興味をもち、自ら調べようとしている。

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
11月	光・音・力による現象	光・音・力による現象	<ul style="list-style-type: none"> 光・音・力に関する現象について、光・音・力に関する既習事項や日常における経験から、問題を見いだしたり、原理を考えたりする。 実験1の結果をもとに、入射角と反射角の関係を考察している。 異なる物質の境界面における光の進み方に着目し、理由を考えて表現している。 実験2の結果をもとに、入射角と屈折角の関係を考察している。 凸レンズによるさまざまな現象を観察する過程で、凸レンズを通る光の進み方に着目し、像ができる理由を考え、表現している。 凸レンズを通る光の進み方をもとに、どの位置にどのような像ができるのかを作図によって求めている。 実験3の結果をもとに、実像と虚像のできる条件を見いだしている。 物体に力のはたらくと物体はどうなるか、説明している。 力の大きさとばねののびの関係を調べる方法を考えている。 力の大きさとばねののびの関係について問題を見いだし、ばねを使って力の大きさを測定する方法を考えて探究している。 実験結果を誤差を踏まえながらグラフに表し、ばねののびは力の大きさに比例することを見いだしている。 物体にはたらく力を見付け、力の表し方にしたがって、矢印を使って表現している。 実験の結果をもとに、2力がつり合う条件を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 水によってコインの見え方が変わる現象について、問題を見いだしている。 凸レンズを使ったときのものの見え方について調べ、問題を見いだそうとしている。 凸レンズのはたらきについてふり返り、凸レンズを通る光の進み方と像のでき方について、科学的に考えようとしている。 他者と関わりながら、力の大きさとばねののびの関係について主体的に探究しようとしている。 力のはたらいているのに物体が動かない条件について予想し、探究しようとしている。
12月		光による現象 光の進み方 レンズのはたらき		
1月		音による現象 音の伝わり方 音の大小と高低 力による現象 力のはたらきと大きさ 重さと質量 力の表し方 1つの物体に2つの力のはたらくとき		

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月	活きている地球	活きている地球		
2月	身近な大地 大地の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレート動きや地球内部の高温の熱が、地表で見られる地形などに関連していることを理解している。 ・地形や大地の構成物などの特徴は、大地の変化と関連していることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の大地の観察結果から、大地の成り立ちや変化を推測するとともに、それらに関する問題を見いだしている。 ・震源距離と初期微動継続時間の関係を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察をふり返り、見いだした問題を今後の学習によって解決する見通しをもとうとしている。
3月	ゆれる大地 ゆれの発生と伝わり方 日本列島の地震	<ul style="list-style-type: none"> ・大地を観察する方法や記録の仕方を身に付けている。 ・地震のゆれの特徴を、地震計の記録と関連付けて理解している。 ・日本列島付近で起こる地震の特徴を、プレートの動きと関連付けて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の地震例から、観測点によって地震のゆれの強さにちがいが生じる要因を見いだしている。 ・同じ種類の火山噴出物であっても、特徴に多様性があることを見だし、その原因を推測している。 ・マグマの性質と火山の形の関係について、仮説を立てている。 ・モデル実験の結果から、マグマの性質と火山の形の関係を見いだしている。 ・火山岩と深成岩の組織のちがいができるしくみを推測している。 ・プレートと大地の活動の関連を見いだしている。 ・日本列島で発生する可能性がある地震をあげ、その地震による災害を想定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・震源距離と初期微動継続時間の関係が成り立つ理由を考えようとしている。 ・他者と関わりながら、実験計画をもとにマグマの性質と火山の形の関係について調べる実験を、粘り強く取り組もうとしている。
	火をふく大地 火山の噴火とマグマ マグマからできた岩石 日本列島の火山	<ul style="list-style-type: none"> ・地層のでき方を、時間的、空間的な変化にもとづいて理解している。 ・堆積岩の特徴を見だし、記録している。 ・地層にふくまれる化石をもとに、地層が堆積した当時の環境や形成された時代を推測できることを理解している。 ・地層の特徴を見だし、記録している。 ・さまざまな大地に関する事物・現象が起こるしくみと関連付けて、大地の恵みと災害を理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・他者と関わりながら、大地の恵みと災害を調べようとしている。
	語る大地 地層のでき方と岩石 地層・化石と大地 大地の恵みと災害			

令和8年度 八王子市立中山中学校
英語 年間指導計画, 評価規準〔第1学年〕

学期	月	単元名と内容	観点別評価規準(主なもの)			配当時間
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
4		Starter 1~4(会話表現) ・好きなものを教えて! ・好きなキャラクターは? ・ランキングを作ろう! ・どこに行ってみたい?				9
		Starter5, 6 ・子音字と母音字の発音 ・単語や文の書き方				
		My Dictionary 教材、食べ物、スポーツ、動物、色、一日の生活など				
5		Lesson 1 About Me ・自己紹介 ・be動詞、一般動詞	be動詞と一般動詞の現在形(1・2人称)の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 What do you ...?やWhat(名詞)do you ...?の意味や働きを理解している。	友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書くことができる。	友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。	9
		Words & Sounds 1 ・何匹見える? How many...?	How many ...?の意味や働きを理解している。			
6		Lesson 2 My Hero ・助動詞can / can't	助動詞canの肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。	友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	9
		Language Focus 1 ・語順、いろいろな文、名詞 Words & Sounds 2	When is ...?の意味や働きを理解している。	誕生日について、When is ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。	誕生日について、When is ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合おうとしている。	2
		Lesson 3 My Treasure ・be動詞(3人称) ・人称代名詞	be動詞(3人称)の肯定文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 What is this?の意味や働きを理解している。 人称代名詞(目的格)の特徴やきまりに関する事項を理解している。	友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書くことができる。	友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。	9
		Language Focus 2				2

1	Take Action! Talk 1 ・道案内	「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。	道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
	Take Action! Read 1 ・町の案内図	施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を理解している。	相手の条件や要望に合う場所を案内するために場所と時間に着目し、施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えることができる。	相手の条件や要望に合う場所を案内するために場所と時間に着目し、施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
7	Lesson 4 My Summer Plans ・昨年の夏休みの思い出 ・今年の夏休みの計画	I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...を理解している。 Where do you want to go? / I want to ...を理解している。 ALTの先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。	ALTに中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。	ALTに中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	9
	Take Action! Listen 1	注文する料理を選ぶために、メニューや価格に着目し、メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	注文する料理を選ぶために、メニューや価格に着目し、メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	注文する料理を選ぶために、メニューや価格に着目し、メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
	Take Action! Talk 2	「注文を受ける」「注文する」表現の意味や働きを理解している。	食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、相手からの質問に答えたりすることができる。	食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
	Project 1 ・What am I? クイズ	3つのヒントを考え、“What Am I?”クイズをすることができる。	クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話すことができる。	クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話そうとしている。	5
9	Lesson 5 Ms. Brown's Family ・3人称単数	3人称単数現在形の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 Whose ...?の意味や働きを理解している。	日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	9

	Language Focus 3				2
10	Take Action! Listen 2 ・競技会場の注意事項	特定の場所で適切な行動をとるために、注意事項に着目し、アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	特定の場所で適切な行動をとるために、注意事項に着目し、アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	特定の場所で適切な行動をとるために、注意事項に着目し、アナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。	1
	Take Action! Read 2 ・スケート場のイベント	相手の条件や要望に合うものを探すために、できることや時間に着目し、イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。	相手の条件や要望に合うものを探すためにできることや時間に着目し、イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。	相手の条件や要望に合うものを探すために、できることや時間に着目し、イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
	Lesson 6 School Life in the U.S.A.	現在進行形の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 Which ..., A or B?の意味や働きを理解している。	アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	10
	Language Focus 4				2
11	Take Action! Listen 3 ・イベントのお知らせ	イベントの行き先を決めるために、場所に着目し、それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えることができる。	イベントの行き先を決めるために、場所に着目し、それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えている。	イベントの行き先を決めるために、場所に着目し、それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
	Take Action! Talk 3 ・体調不良	「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解している。	症状や対処方法について、事実や自分の考えを整理し、「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現などをういて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
	Lesson 7 Athletes with Spirit	一般動詞(規則・不規則)の過去形の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	アスリートが大切にしていることをまとめるために、事実と筆者の考えに着目し、スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。	アスリートが大切にしていることをまとめるために、事実と筆者の考えに着目し、スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	10
12	Language Focus 5				2
	Project 2	ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書くことができる。	ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書くことができる。	ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書こうとしている。	4
	Reading Lesson 1 Alice and Humpty Dumpty	物語のあらすじをまとめるために、場所や話題に着目し、不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。	物語のあらすじをまとめるために、場所や話題に着目し、不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。	物語のあらすじをまとめるために、場所や話題に着目し、不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	4

1	Lesson 8 Discover Japan	be動詞の過去形の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	10
	Language Focus 6				2
3	Take Action! Listen 4	映画を見るかどうかを決めるために、登場人物に着目し、新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えることができる。	映画を見るかどうかを決めるために、登場人物に着目し、新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えることができる。	映画を見るかどうかを決めるために、登場人物に着目し、新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
	Take Action! Read 3	相手の条件や要望に合うものを探すために、時間と価格に着目し、映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。	相手の条件や要望に合うものを探すために、時間と価格に着目し、映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。	相手の条件や要望に合うものを探すために、時間と価格に着目し、映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
	Lesson 9 Emergency Food	助動詞willの肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	筆者が伝えたいことをまとめるために、事実と筆者の考えに着目し、非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えている。	筆者が伝えたいことをまとめるために、事実と筆者の考えに着目し、非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えようとしている。	10
	Language Focus 7				2
	Take Action! Listen 5	予定を決めるために、曜日や天候に着目し、天気予報を聞いて、必要な情報を理解している。	予定を決めるために、曜日や天候に着目し、天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	予定を決めるために、曜日や天候に着目し、天気予報を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
	Take Action! Talk 4	「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。	依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、相手からの質問に答えることができる。	依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
2	Project 3	海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	2
	Reading Lesson 2 Sleepy Lord Thunder	物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えている。	物語のあらすじをまとめるために、時間経過に沿って情報を整理し、小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えることができる。	物語のあらすじをまとめるために、時間経過に沿って情報を整理し、小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えようとしている。	6
合計	小テスト まとめテストなど	実技テスト(スピーキング) リスニングテスト/まとめテスト	授業の活動状況 提出物	140	